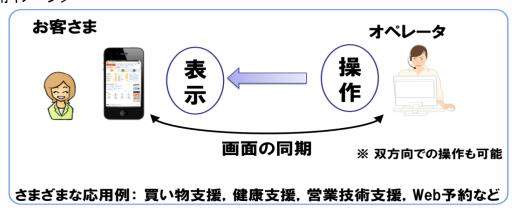
1.「ブラウザ同期技術」とは

KDDI 研究所が 2010 年に開発し、離れたユーザ同士の Web ブラウザの表示画面を同期することで、お客さまのブラウザ操作を支援する技術です。本技術は Web 画面全体の転送ではなく、Web ブラウザ上の操作(クリックやテキストボックスへの文字入力など)のみを転送するため、スムーズな画面同期を実現できます。

<主な特長>

- (1) Web ブラウザを利用した技術のため、デバイスや OS(Android™/iOS)に依存せず、専用のアプリケーションも不要。
- (2) Web 画面全体ではなく、Web ブラウザ上の操作のみを転送することで、スムーズな画面同期 が実現可能。

<活用イメージ>



2.トライアル概要

実施期間:2014年4月28日~2014年5月20日

実施内容:「ブラウザ同期技術」を活用し、お客さまがブラウザ上で操作を行う設定作業(スマートフォンの E メール初期設定、迷惑メールフィルタ設定、au ID パスワード設定)を au お客さまセンターのオペレータが遠隔で支援。

結果 :au お客さまセンターにお問い合わせ頂いた設定関連の入電のうち、45.6%が支援対象 作業(スマートフォンのEメール初期設定、迷惑メールフィルタ設定、au ID パスワード設定)であり、多くのお客さまにご利用いただくことができました。

また、トライアル後のアンケートの結果では、94%のお客さまから「次回も利用したい」との回答をいただきました。理由は、「簡単」「便利」「安心」などが挙げられます。

以上

^{※「}Android」は、Google Inc.の商標または登録商標です。

^{※「}iOS」は、Apple Inc.の商標または登録商標です。